

II がん罹患数及び罹患率

1. 主要部位別罹患数、粗罹患率及び年齢調整罹患率

表2に、2004年のがん罹患数、粗罹患率及び年齢調整罹患率（標準人口：1985年日本人モデル人口、世界人口）、罹患割合を、主要部位別、男女別に示した。

全がん罹患数は、男5,693、女4,119、計9,812人となった。人口10万人当たりの粗罹患率は男609.0、女405.5、日本人モデル人口による年齢調整罹患率は、男367.8、女235.8、世界人口による年齢調整罹患率は、男259.6、女175.5となった。

男については粗罹患率、年齢調整罹患率とも胃が1位となった。女については粗罹患率、年齢調整罹患率ともに乳房が1位となった。

表2 罹患数、粗罹患率、年齢調整罹患率および罹患割合：主要部位別、性別 2004年

部位	罹患数		粗罹患率 (人口10万対)		年齢調整罹患率				罹患割合	
	男	女	男	女	日本人人口 ^(*)		世界人口 ^(*)		男	女
					男	女	男	女		
全部位	5,693	4,119	609.0	405.5	367.8	235.8	259.6	175.5	96.1%	96.7%
口腔・咽頭	97	52	10.4	5.1	6.8	2.8	4.9	2.0	1.6%	1.2%
食道	183	35	19.6	3.4	12.0	1.7	8.6	1.3	3.1%	0.8%
胃	1,108	527	118.5	51.9	72.4	25.3	51.2	17.9	18.7%	12.4%
結腸	516	453	55.2	44.6	33.4	22.1	23.7	15.5	8.7%	10.6%
直腸	342	224	36.6	22.1	23.6	12.3	17.4	9.1	5.8%	5.3%
肝臓	456	249	48.8	24.5	29.5	10.9	20.8	7.5	7.7%	5.8%
胆嚢・胆管	120	163	12.8	16.0	6.9	6.1	4.6	4.1	2.0%	3.8%
膵臓	228	185	24.4	18.2	14.2	8.0	9.9	5.6	3.8%	4.3%
喉頭	50	4	5.3	0.4	3.3	0.2	2.4	0.2	0.8%	0.1%
肺	823	382	88.0	37.6	50.8	18.8	34.0	13.6	13.9%	9.0%
皮膚 ^(*)	57	76	6.1	7.5	3.8	3.1	2.7	2.1	1.0%	1.8%
乳房	8	720	0.9	70.9	0.5	55.1	0.4	42.5	0.1%	16.9%
子宮	-	305	-	30.0	-	25.6	-	20.3	-	7.2%
卵巣	-	107	-	10.5	-	7.8	-	6.3	-	2.5%
前立腺	762	-	81.5	-	46.3	-	31.8	-	12.9%	-
腎など ^(*)	163	78	17.4	7.7	10.9	3.9	7.8	2.7	2.8%	1.8%
膀胱	287	65	30.7	6.4	18.1	2.6	12.5	1.8	4.8%	1.5%
脳・神経系	36	30	3.9	3.0	2.4	1.6	1.9	1.2	0.6%	0.7%
甲状腺	36	147	3.9	14.5	2.9	12.4	2.2	9.8	0.6%	3.5%
悪性リンパ腫	142	102	15.2	10.0	9.9	5.0	7.3	3.6	2.4%	2.4%
多発性骨髄腫	48	44	5.1	4.3	2.9	1.8	1.9	1.3	0.8%	1.0%
白血病	64	48	6.8	4.7	5.3	2.8	4.5	2.4	1.1%	1.1%

日本人人口^(*)：1985年日本人モデル人口 世界人口^(*)：Dollの世界人口

皮膚^(*)：皮膚の黒色腫を含む

腎など^(*)：上皮内がんおよび「その他の泌尿器(D091)」に属するもので占められる

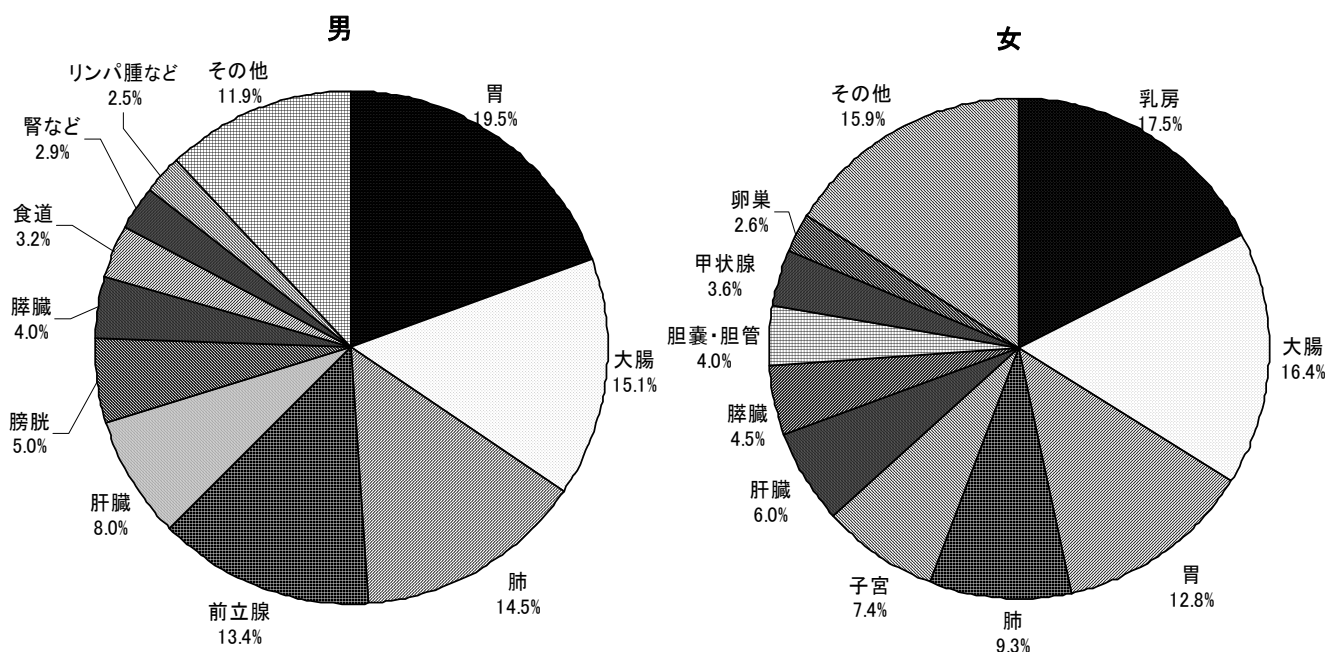
表3に罹患数上位12部位の罹患数とその割合を、図2に主要部位別罹患数を男女別にグラフで示した（結腸と直腸を合わせて大腸とした）。男では上位3部位で、女では上位4部位でほぼ半数を占めた。

表3 罹患数上位12位までの部位とその割合、性別、男女計

2004年

男			女			男女計		
部位	罹患数	罹患割合	部位	罹患数	罹患割合	部位	罹患数	罹患割合
全部位	5,693	100.0%	全部位	4,119	100.0%	全部位	9,812	100.0%
胃	1,108	19.5%	乳房	720	17.5%	胃	1,635	16.7%
大腸	858	15.1%	大腸	677	16.4%	大腸	1,535	15.6%
肺	823	14.5%	胃	527	12.8%	肺	1,205	12.3%
前立腺	762	13.4%	肺	382	9.3%	前立腺	762	7.8%
肝臓	456	8.0%	子宮	305	7.4%	乳房	728	7.4%
膀胱	287	5.0%	肝臓	249	6.0%	肝臓	705	7.2%
膵臓	228	4.0%	膵臓	185	4.5%	膵臓	413	4.2%
食道	183	3.2%	胆嚢・胆管	163	4.0%	膀胱	352	3.6%
腎など	163	2.9%	甲状腺	147	3.6%	子宮	305	3.1%
リンパ腫など	142	2.5%	卵巣	107	2.6%	胆嚢・胆管	283	2.9%
胆嚢・胆管	120	2.1%	リンパ腫など	102	2.5%	リンパ腫など	244	2.5%
口腔・咽頭	97	1.7%	腎など	78	1.9%	腎など	241	2.5%

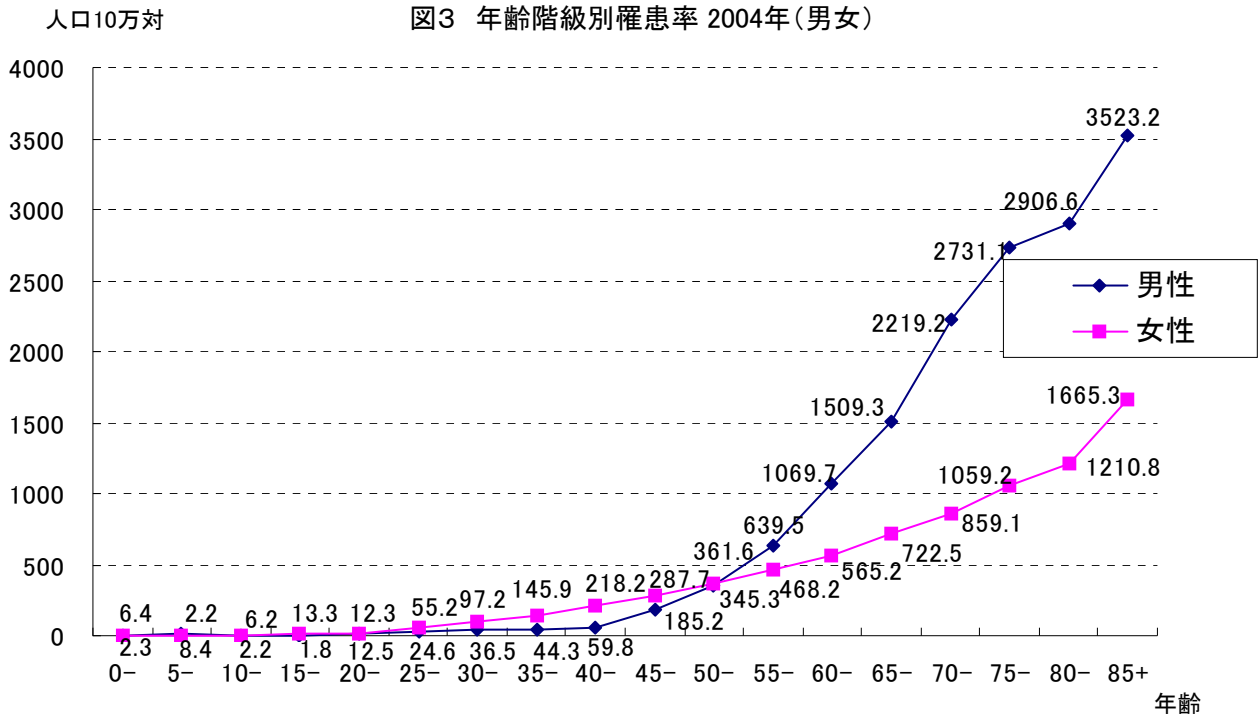
図2 罹患数による部位別割合（％）：主要10部位別、性別



2. 年齢階級別罹患率

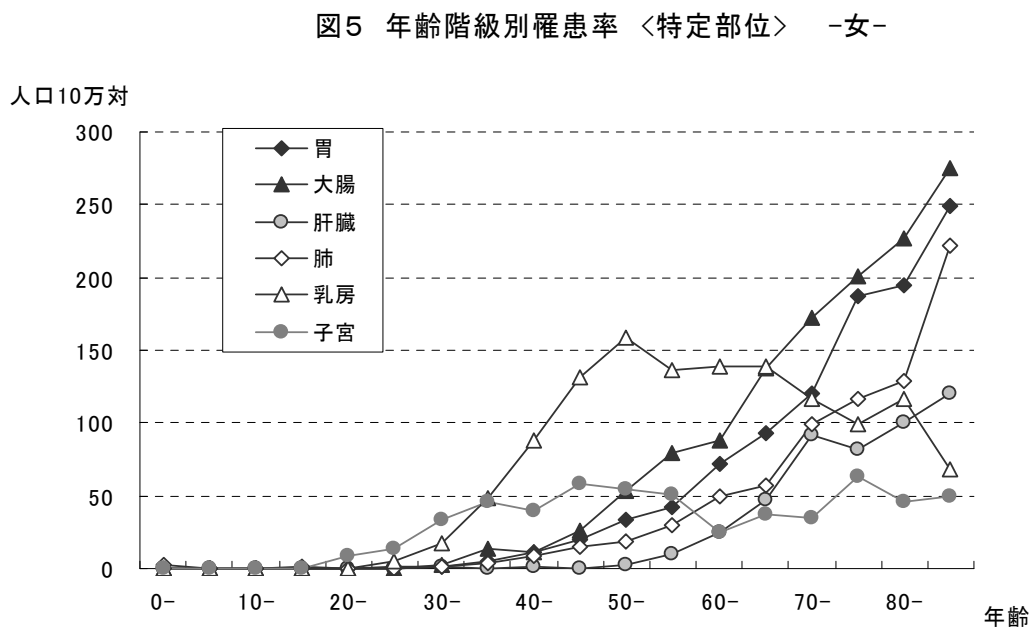
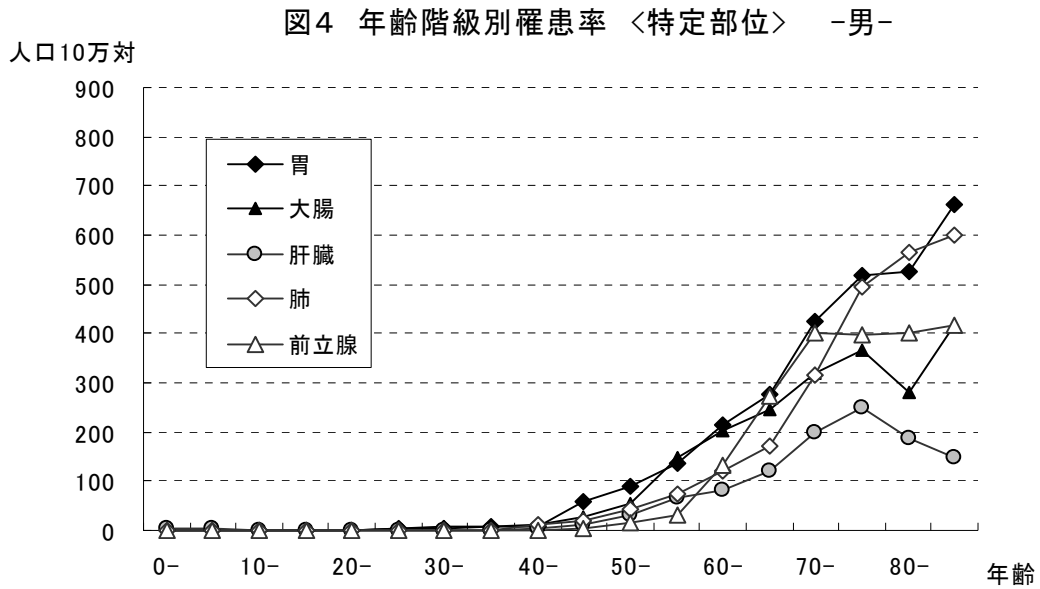
(1) 全部位の年齢階級別罹患率

図3に年齢階級別罹患率を男女別に示した。



(2) 特定部位の年齢階級別罹患率

図 4.5 に特定部位の年齢階級別罹患率を男女別に示した(結腸と直腸を合わせて大腸とした)。(数値については、付表 11、12 参照)



3. 主要部位別の罹患率の年次推移

図 6, 7 に、主要部位別、男の罹患率の推移を、粗率と年齢調整率（1985 年日本人モデル人口）とで示した（結腸と直腸を合わせて大腸とした）。

図6 粗罹患率の年次推移－主要部位別、男

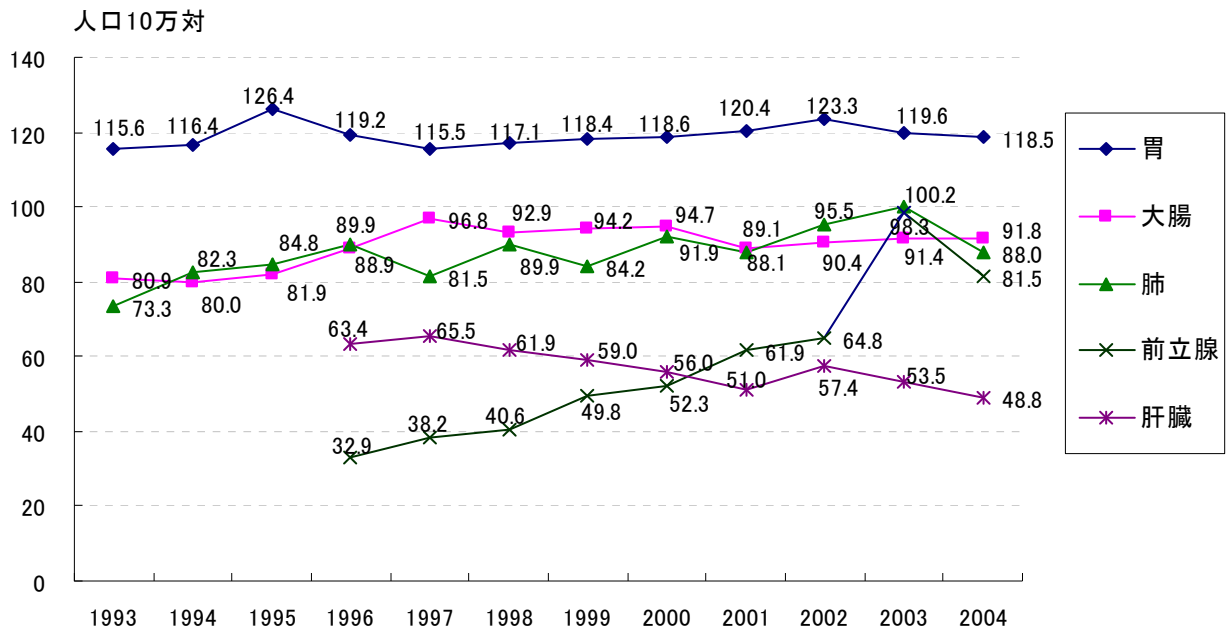


図7 年齢調整罹患率の年次推移－主要部位別、男

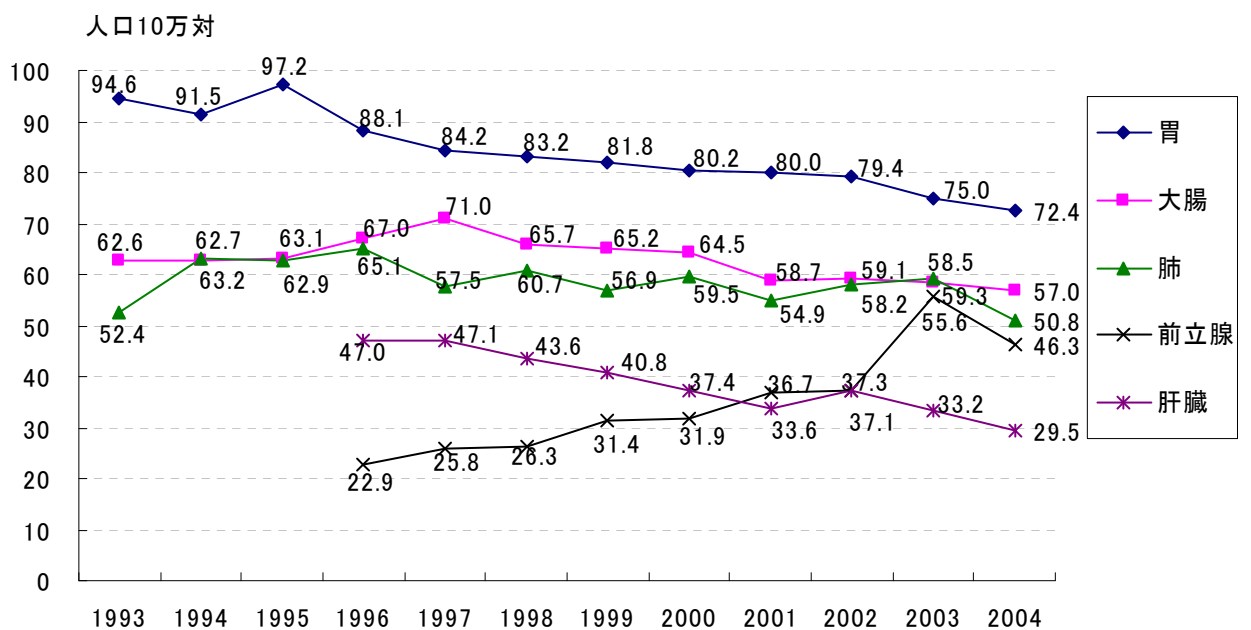
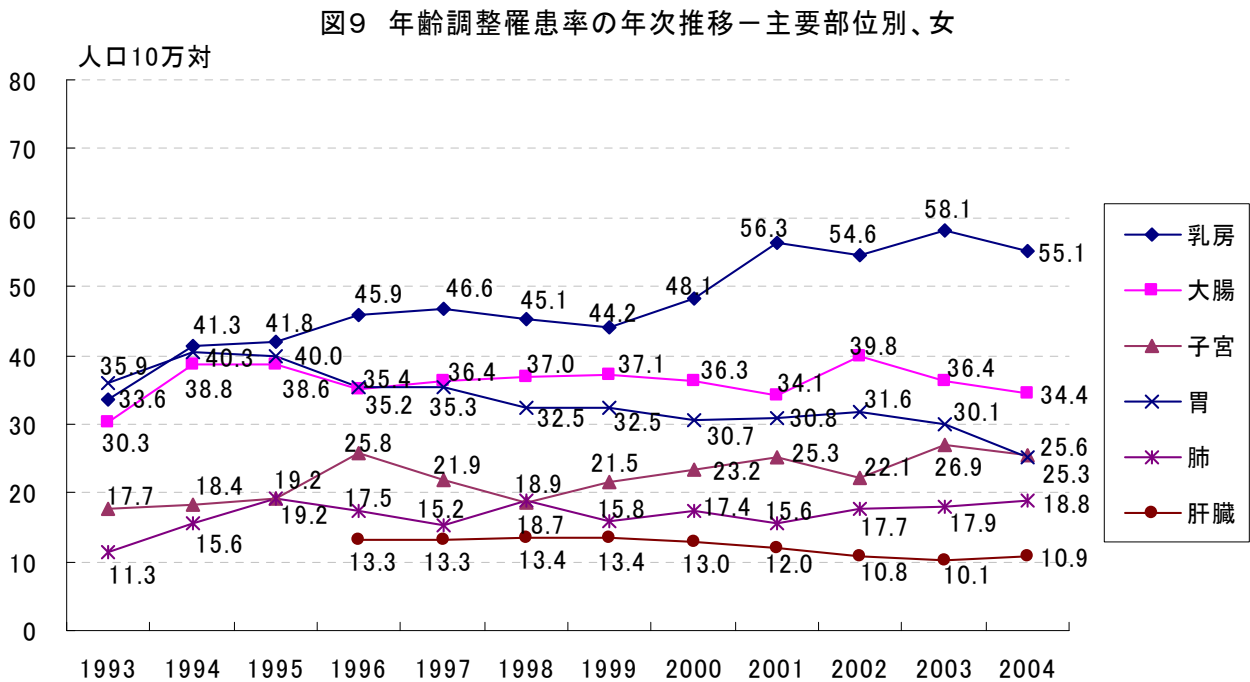
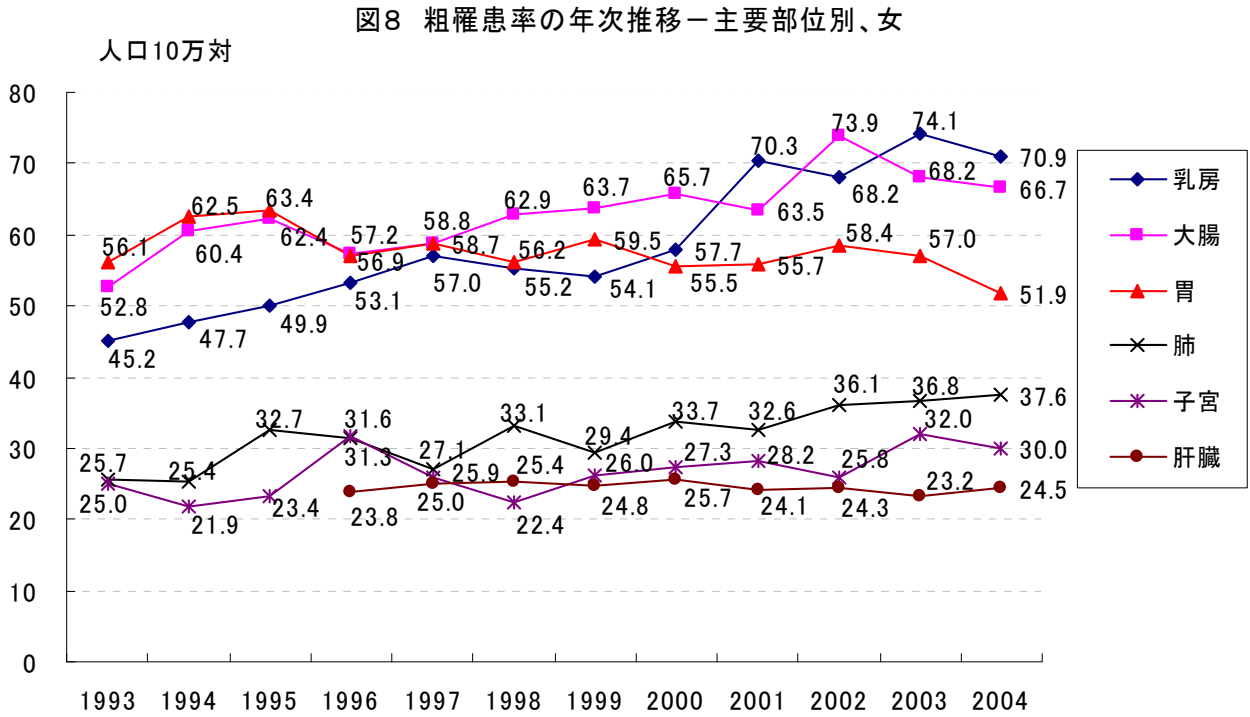


図 8,9 に主要部位別、女の罹患率の推移を、粗率と年齢調整率（1985 年日本人モデル人口）とで示した（結腸と直腸を合わせて大腸とした）。



4. 罹患率の岡山県と全国との比較

表4では、年齢調整罹患率を岡山県（2004年）と全国（2002年推計値）で対比した。

岡山県の全国に対する比を日本人モデル人口で見ると、全部位では男性は0.97と全国値を下回り、女性は1.02と全国値を上回った。世界人口もほぼ同様の結果であった。

部位別にみると、男性では膀胱（1.90）、前立腺（1.47）、甲状腺（1.36）、多発性骨髄腫（1.28）などが全国値に比べ高く、女では甲状腺（1.83）、腎など（1.33）、多発性骨髄腫（1.14）、喉頭（1.11）、乳房（1.05）などが全国値に比べ高かった。

表4 岡山県と全国との比較 -年齢調整罹患率-：主要部位別、性別 2004年

	年齢調整罹患率(日本人人口)						年齢調整罹患率(世界人口) ^(*)2)	
	男		女		岡山/全国 ^(*)3)		岡山/全国 ^(*)3)	
	岡山	全国 ^(*)3)	岡山	全国 ^(*)3)	男	女	男	女
全部位	367.8	377.3	235.8	230.7	0.97	1.02	0.98	1.03
口腔・咽頭	6.8	9.7	2.8	2.6	0.70	1.08	0.69	1.01
食道	12.0	15.5	1.7	2.2	0.77	0.79	0.78	0.86
胃	72.4	81.3	25.3	31.1	0.89	0.81	0.89	0.81
結腸	33.4	41.9	22.1	25.5	0.80	0.87	0.80	0.86
直腸	23.6	28.8	12.3	13.1	0.82	0.94	0.83	0.96
肝臓	29.5	31.6	10.9	10.3	0.93	1.06	0.92	1.06
胆嚢・胆管	6.9	9.3	6.1	6.7	0.75	0.91	0.75	0.92
膵臓	14.2	13.1	8.0	7.6	1.09	1.05	1.09	1.08
喉頭	3.3	3.8	0.2	0.2	0.86	1.11	0.90	1.71
肺	50.8	57.4	18.8	18.2	0.88	1.03	0.89	1.06
皮膚 ^(*)4)	3.8	4.2	3.1	3.5	0.92	0.88	0.94	0.86
乳房	0.5	-	55.1	52.2	-	1.05	-	1.05
子宮	-	-	25.6	31.3	-	0.82	-	0.82
卵巣	-	-	7.8	8.7	-	0.90	-	0.92
前立腺	46.3	31.4	-	-	1.47	-	1.53	-
腎など ^(*)5)	10.9	13.5	3.9	2.9	0.81	1.33	0.83	1.37
膀胱	18.1	9.5	2.6	3.6	1.90	0.73	1.85	0.66
脳・神経系	2.4	2.9	1.6	2.0	0.82	0.79	0.77	0.71
甲状腺	2.9	2.1	12.4	6.8	1.36	1.83	1.40	1.82
悪性リンパ腫	9.9	10.5	5.0	6.5	0.95	0.78	0.95	0.73
多発性骨髄腫	2.9	2.3	1.8	1.6	1.28	1.14	1.21	1.21
白血病	5.3	6.3	2.8	4.0	0.84	0.70	0.89	0.72

日本人人口：1985年日本人モデル人口 世界人口：Dollの世界人口

全国^(*)3)：厚生省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が10府県市の成績から推計した最新値

皮膚^(*)4)：皮膚の黒色腫を含む

腎など^(*)5)：上皮内がんは「その他の泌尿器(D091)」に属するもので占められる

図 10 に全部位の 5 歳年齢階級別・性別罹患率のグラフを全国値（2002 年推計値）とともに示した。

図 10 年齢階級別罹患率〈全部位、性別〉－全国値との比較－

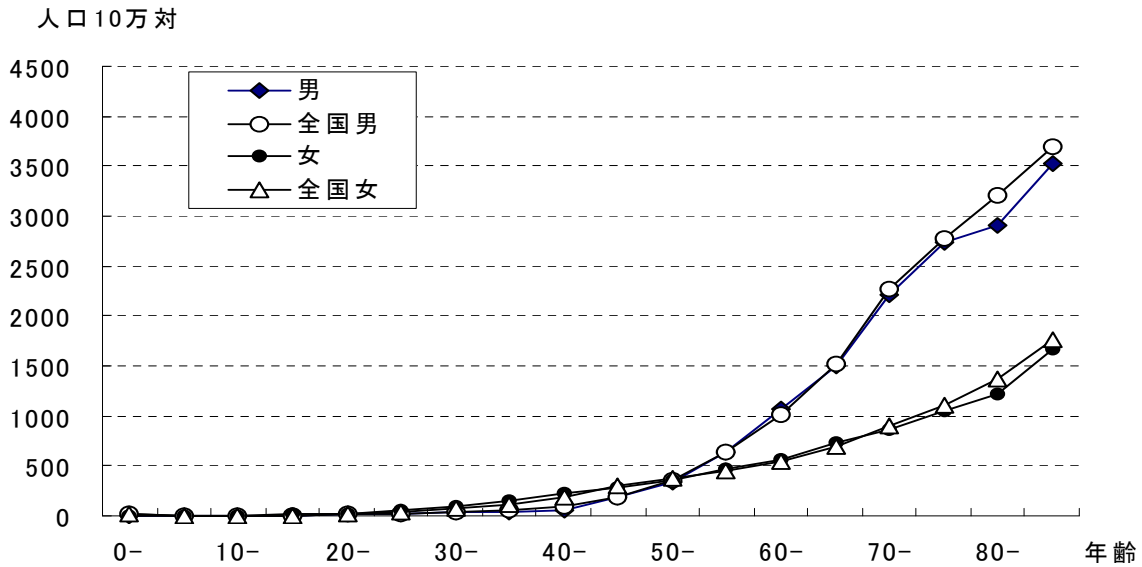


図 11 に、全部位の年齢調整罹患率（標準人口：1985 年日本人モデル人口）の 1996 年～2004 年の年次推移を男女別に全国値（1994 年～2002 年推計値）とともに示した。

図 11 年齢調整罹患率の年次推移-全部位、性別－全国値との比較－

